

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	くらし安全安心課
	施策	防犯体制の整備		電話番号	087-839-2555
	基本事業	防犯施設の整備		事業実施主体	市
	事務事業	防犯組織・環境整備事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	夜間における犯罪の防止と通行の安全を図るため、地域の単位自治会が所有する防犯灯の新設、移設及び管球交換並びに電気料金の助成を高松市連合自治会連絡協議会に対して行っている。また、防犯協会の防犯活動事業に対する助成を行うとともに、公益財団法人香川県暴力追放運動推進センター・特定非営利活動法人被害者支援センターがかわ（平成26年4月1日より公益社団法人「かがわ被害者支援センター」に名称変更）への負担金を支出している。				
30年度概要	1	防犯灯新設等助成金			
	2	防犯灯修繕等			
	3	各地区防犯協会補助金			
	4	香川県暴力追放センター負担金・犯罪被害者支援負担金			
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	全市民
意図（どのような状態にしたいか）	防犯灯の維持管理が適切に行われることで、市民の夜間通行の安全を確保する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
各種団体への負担・補助件数	件		10	10	10	12

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	総防犯灯数	灯	目標値		27,188	27,188	27,188	27,188
			実績値		28,997	29,277		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 防犯灯数は、環境の変化により不要となった防犯灯を撤去する必要もあり、総合的に判断する必要がある。平成29年度については、全ての新設の要望に対応することはできなかったが、概ね必要数を確保できたと思われる。	(目標達成度)						(達成度) 107.7%
			35点					
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)						(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	192,749	151,795	165,292	81,806
（事業費）	[円]	188,910	147,869	161,498	78,012
（職員人件費）	[円]	3,839	3,926	3,794	3,794

【評価】

評価ランク（A～D）	<b>A</b>	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	<b>継続</b>
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

より一層の防犯効果が図られることや、電気料金の節減を図るため、29年度中の防犯灯LED化に取り組み、多くの防犯灯がLED化されたが、一部、蛍光灯からLEDへ切り替えられなかった防犯灯がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

29年度中に蛍光灯からLEDへ切り替えられなかった防犯灯への対応を検討する。防犯灯の補助制度については、当面は、現行制度を維持するが、「自治会加入促進プロジェクトチーム」の検討状況も見極めながら、防犯灯の管理の在り方について、可能な限り早期に、方針を取りまとめられるよう、検討を進める。